

平成27年度 川崎医科大学

# 研究ニュース No.87

Kawasaki Medical School Research News

はじめに.....	副学長 柏原直樹	1
平成27年度プロジェクト研究費について.....	石原克彦・柏原直樹	2
第6回川崎医科大学学術集会と川崎医学会会員総会ならびに 医学会賞授与式と受賞講演.....	大槻剛巳	4
川崎医科大学学術集会優秀発表賞の報告.....	石原克彦・柏原直樹	6
平成26年度プロジェクト研究業績		
特別推進研究終了報告.....		7
特別推進研究.....		8
基盤研究.....		10
挑戦的萌芽研究.....		58
研究活動スタート支援.....		63
大学院研究.....		66
センター職員発表.....		68
プロジェクト研究募集及び審査に関する内規.....		69
平成27年度プロジェクト研究費採択課題一覧.....		73



消化器外科学  
講師  
鶴田 淳



衛生学  
助教  
武井直子



解剖学  
講師  
小野公嗣



## 平成27年度 川崎医科大学学術集会 (第6回)

### 最優秀発表賞

鶴田 淳 (消化器外科学 講師)

「インスリン抵抗性宿主における大腸発がんメカニズムの解析」

### 優秀発表賞

武井 直子 (衛生学 助教)

「エフェクター／メモリー亜集団に注目したCTL機能への石綿曝露の免疫機能影響の解析」

浪越 為八 (元 腎臓・高血圧内科学 講師)

「慢性腎臓病 (CKD) 患者における心臓足首血管指標 (CAVI) と腎組織細動脈硬化病変との関連性の検討」

### 最優秀ポスター賞

小野 公嗣 (解剖学 講師)

「プロサポシン過剰発現による網膜色素変性症モデルマウスのプロテオーム解析」

### 優秀ポスター賞

原 裕一 (肝胆膵内科学 講師)

「マイトファジーの回復によるHCV関連発癌の抑制」

桑原 篤憲 (腎臓・高血圧内科学 講師)

「In vivo レニン可視化技術の開発」

後川 潤 (微生物学 助教)

「A型インフルエンザウイルス感染の交差防御を担う宿主因子は何か？」

松野 岳志 (解剖学 大学院生)

「嗅球から高次中枢への出力系神経回路の形態学的解析」

### 優秀賞決定の方法について

優秀賞は、審査委員 (集会に出席した研究委員会委員および中央研究センターユニット長、プロジェクト研究費の採択件数が多い所属長) の評価に基づき学長により決定されました。ただし、口頭発表の審査委員については発表者全員の発表を聴取した委員に限定しましたので、口頭発表の審査委員は12名でした。ポスター発表については、学術集会当日あるいは前日にポスター評価可能な教授17名を審査員とし、審査区分を、「大学院」「神経・筋/代謝」「循環」「環境と生体反応」「癌」にわけ、「大学院」の審査は審査員全員で、それ以外の4つの区分は、それぞれ5名ずつの委員が審査を担当しました。審査方法は、教授が代表研究者となっている課題を対象外として、各審査委員が全発表から選んだ上位3位の演題に、1位、2位、3位それぞれに6点、3点、1点を与えて集計し、その結果、各審査区分で1位だったものの5名の中から、最優秀1名、優秀4名が選ばれました。